1年	〈この時期のめあて〉 リズムをつかみ、学習習慣の確立を図る 〈家庭学習時間のめやす〉60分～90分

〈家庭学習のポイント〉
・学習環境を整えよう
　学校で配布されたプリントやワークシート、ノートを整理しよう。
・生活のリズムをつくろう
　帰宅してからの生活のリズムをしっかりつくろう。
・宿題や課題は確実にやりきろう
　宿題や課題は期限に間に合わせるように計画を立てよう。
　授業で学習したことは、その日のうちに復習をしていこう。

	学校での学習内容	家庭学習の方法や内容
国語	・物語・説明文・詩・古典（古文・漢文）・文法・漢字・書写	・漢字練習（ていねいな字で練習して、覚えましょう。） ・学習する単元を声に出して読みましょう。分からない言葉は辞書を引き、意味を確認すること。学習後は授業用のノートを見ながらワークなどの問題を解きましょう。 ・文法、語句（漢字、ことわざ、四字熟語など）の問題は繰り返し行い、定着させましょう。
社会	・地理（世界地理） ・歴史（古代～近世）	・予習として、教科書を読み、重要な語句やわからない語句を確認しておきましょう。 ・復習として、問題集に取り組み、苦手な部分を中心に何度も見直しましょう。また、再度、教科書を読み直し、ノートを整理しましょう。ノートの右端を区切って、学習後には重要語句を抜き出してみるなどの「振り返りスペース」を活用しましょう。（授業でまた説明します）
数学	・正の数・負の数，文字の式，方程式 ・変化と対応 ・平面図形，空間図形 ・資料の活用	・予習として、事前に教科書を読む。 ・復習として、授業で学習した内容を、その日のうちに、ワークを使い復習する。 ・理解できていることとできていないことを選別する。 ・理解できていない問題にできるまで繰り返し取り組む。 ・分野ごとに考え方を整理して覚える。
理科	・植物のくらしとなかま ・身のまわりの物質 ・光・音・力による現象 ・活きている地球	・記憶のメカニズム（海馬の性質）を理解し、効率的に何度も復習する。 ・「理科ノート」を使い、授業のあった日に復習する。 ・「理科の学習」を使い、週末にその週に習った内容を復習する。「マイノート」を使い、定期テスト前に全体の内容を把握し学習する。
英語	・be 動詞・一般動詞 ・複数形・三人称単数形 ・助動詞 can ・現在進行形・過去形	・単語、本文を相手がいることを意識しながら正しく発音する。 ・繰り返し教科書やワークの本文の発音練習や繰り返し書く練習をして、文の仕組みを理解する。 ・インターネット、テレビ等で英語を聞く機会を多く持ちに慣れ親しむ。